

令和元年度小松市地域公共交通活性化協議会会議録

○日 時：令和元年12月24日（火）14:00～14:30

○場 所：小松市役所3階3B応接室

○出席者：

区分	職名	氏名	備考	出欠
住民又は 利用者の代表	小松商工会議所 空港・都市政策委員会委員長	今出 真稔	代理出席	○
	小松市町内会連合会副会長	村西 卓	監事	○
	小松市老人クラブ連合会副会長	奥村 多恵子		○
	小松市校下女性協議会会長	西田 頼子		○
	加賀地区高等学校校長会会長	室 陽子		○
	小松市障害者自立支援協議会事務局	森 和代		○
行政機関	国土交通省北陸信越運輸局 石川運輸支局首席運輸企画専門官	佐久間 敏之		○
	石川県新幹線・交通対策監室交通政策課 課長補佐	福野 陽子		○
	石川県小松警察署交通課長	若宮 佑介		○
交通事業者	小松バス(株)取締役社長	宮岸 武司		○
	加賀白山バス(株)取締役社長	茜 栄成		○
	日本海観光バス(株)代表取締役	出山 尚一		○
	小松バス労働組合執行委員長	藪谷 清志		○
市の職員	小松市副市長	竹村 信一	会長	○
	小松市都市創造部長	石田 賢司	監事	○
市長が必要と 認める者	公立小松大学 国際文化交流学部准教授	中子 富貴子	副会長	○
事務局	小松市市民共創部長	前多 陽子		○
	小松市市民共創部次長 兼はつらつ協働課課長	横山 昭博		○
	小松市はつらつ協働課主幹	西本 達郎		○

○会議次第

1. 開会挨拶 会長 竹村 信一
2. 協議事項
 - (1) コミュニティバスの運行事業者の変更について（市内循環線、木場潟線）
 - (2) 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について
3. 報告事項
 - (1) みんなで支え合う地域交通をめざして
（地域交通サービスの実証実験の実施状況等について）
4. その他

【会議録】

1. 開会挨拶

事務局：ただ今から、令和元年度小松市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。

本日は、ご多用のところをご出席いただき誠にありがとうございます。

開会に先立ち、今年度より新たに委員となられた方が5名おいでますのでご紹介させていただきます。お手元の委員名簿をご覧ください。

(委員名簿により紹介)

本協議会では小松市の公共交通政策を総合的かつ円滑に推進するため、路線バスの運行ルートの見直しなどについて協議いただいております。より良い公共交通になるよう、皆様の忌憚のないご意見をよろしく願いたします。

それでは開会にあたりまして竹村会長よりご挨拶をいただきます。

会 長：(挨拶)

事務局：ありがとうございました。

本日16名中16名の委員の皆様にご出席いただいているため、規約第8条第2項により、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、規約により会長が本会議の議長となり会務を総務することとなっておりますので、以降の進行については会長にお願いしたいと思います。竹村会長よろしく願いたします。

会 長：それでは規約により議長を務めさせていただきたいと思います。早速議題に入らせていただきます。

2. 協議事項

(1) コミュニティバスの運行事業者の変更について

議 長：はじめに「協議事項 (1) コミュニティバスの運行事業者の変更について」事務局より説明をお願いします。

事務局：(説明)

議 長：ただ今の事務局の説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

(意見なし)

議 長：ご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

(拍手)

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

(2) 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

議長：次に「協議事項(2) 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について」事務局から説明をお願いします。

事務局：(説明)

議長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

佐久間：3ページの今後の改善点(平成30年度)ということで、広報やホームページでの周知、またバスマップの配布等により利用の促進を図るということで改善点を示されているところでございます。また、今年度につきましても同様の利用促進策を行うということで書かれておるところでございますが、まさに利用の実績が下がってきているということであれば、利用の実績向上に向けまして、地域と連携した利用促進策を具体化していくべきではないかというふうに考えております。例えば、バス待ち環境の改善であったり、わかりやすいバス停の表示、または市民ひとりひとりの意識の啓発のようなものを地域と連携して取り組む必要があるのではないかと思いますので、ぜひ来年度以降の実施におきまして、ご検討いただければと思っております。

事務局：ご指摘ありがとうございます。バス待ち環境につきましては、小松市が自ら整備するバス停もございますが、地域において各町内会などが主体となったバス停、待合所の整備への支援制度も市の方では設置をさせていただいているところでございます。今年度においても、2件の町内会におきまして自ら雨風や雪などを凌げるバスの待合所の整備をしていただいています。引き続きこのような支援を行っていきたいと思っておりますし、最近が高齢者の方にとっても免許返納等の背景もございまして、非常に交通に関しての関心が高い状況にございます。私どもも地域と対話する機会が非常に多いということで、地域へ出かけていって、公共交通の大切さ、地域と協働した利用促進についても引き続き話しをしていきたいと考えております。

議長：他にご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思えます。

(拍手)

議長：異議なしということで、原案のとおり承認することに決しました。
ありがとうございました。

議長：次に報告事項(1)みんなで支え合う地域交通をめざして(地域交通サービスの実証実験の実施状況等について)、事務局から説明をお願いします。

事務局：（説明）

議 長：ただいまの事務局説明に対して、何かご質問等ございましたらお願いします。

議 長：ご意見なども無いようでしたら拍手をもって承認いただきたいと思います。

（拍手）

議 長：その他、報告事項など事務局から何かありますか。。

議 長：他にご意見なども無いようでしたら以降の進行を事務局の方をお願いしたいと思います。

事務局：本日は厳正な協議、ご意見をいただきありがとうございます。

委員の皆様方からいただいたご意見等を踏まえ、今後の公共交通施策を進めていきたい
と思います。

以上をもちまして令和元年度小松市地域公共交通活性化協議会を終了致します。どうも
ありがとうございました。